

事務事業名		塩谷中学校特別教室等空調設備設置事業				<input type="checkbox"/> 事後(中間)評価対象事業			
総合計画	政策名	0:2: 豊かな人を育むまちづくり				所属課	学校教育課	担当	学校教育担当
	施策名	0:2: 教育環境の充実				課長名	寺田 正	担当者名	平石 順一
予算科目		会計	款	項	目	事業	事業コード名	関係法令・条例等	
事業期間		<input type="checkbox"/> 単年度のみ		<input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度		年度)	<input checked="" type="checkbox"/> 期間限定 (平成28 年度～平成30 年度)		
事務事業の概要 (事務事業の内容を記載)		<p>1 事務事業概要 近年の異常気象により35度を超える猛暑において、生徒及び教職員においても熱中症等によって体調に支障を来す状況にあることから、教育環境の改善を図るために一昨年に引き続き空調設備を行う。</p> <p>2 概算事業費 ・エアコン設置台数 18台(内訳 理科1・2、準備室、技術室、被服室、ランチルーム、調理室) 工事金額 40,000千円 監理費 1,000千円</p>							

(1) 事務事業の目的と指標		(4) 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)	
① 活動の計画 (活動の量・大きさ・規模等) 塩谷中学校内への空調整備設置	→	名称	単位
		ア 空調設備設置	台
② 対象 (事業は誰・何を対象にしているのかを記載) 塩谷中学校の生徒及び教職員	→	名称	単位
		ア 生徒数及び教職員数	人
③ 目標 (この事業によって、対象をどうしたいのか記載) 良好な健康状態を維持するため、教育環境の改善を図る	→	名称	単位
		ア 設置計画における設置されている教室の割合	%
(2) 指標・総事業費の推移		(5) 対象指標 (対象の大きさを表す指標)	
		名称	単位
		ア 生徒数及び教職員数	人
		イ	
		名称	単位
		ア 設置計画における設置されている教室の割合	%
		イ	

		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成32年度 総合計画 最終年度
活動指標	ア	目標値			18	0	0	0
		実績値						0
	イ	目標値	0					0
		実績値	0					0
対象指標	ア	目標値			285	269	280	280
		実績値						0
	イ	目標値	0					0
		実績値	0					0
成果指標	ア	目標値			100	100	100	100
		実績値						0
	イ	目標値	0					0
		実績値	0					0

計画		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成32年度	
投入量	事業費	国庫支出金	千円				0	
		県支出金	千円				0	
		地方債	千円				0	
		その他	千円				0	
		一般財源	千円		41,000	0	0	
		事業費計 (A)	千円	0	0	41,000	0	0

実績		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成32年度	
投入量	事業費	国庫支出金	千円					
		県支出金	千円					
		地方債	千円					
		その他	千円					
		一般財源	千円					
		事業費計 (A)	千円	0	0	0	0	0

評価項目	説明	事前評価結果	実施後の状況	事後評価結果
目的 妥当性 評価 ① 公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのですか？税金を投入して、達成するものですか？	町立学校設備における生徒の教育環境を整えることは町の責務であることから妥当である。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
有効性 評価 ② 着手・実施の必要性 この事務事業をなぜ着手・実施しなければならないのか？先延ばしにできない理由は何か？	近年の異常気象により35度を超える猛暑において、生徒及び教職員の熱中症対策を図るため早期に着手する必要がある。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
効率性 評価 ③ 総事業費の算定根拠 算定にあたってコスト削減策を考えたか？将来のコスト増要因に対して対策が考えられているか？	省エネルギーを徹底し光熱費の上昇を抑える。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
公平性 評価 ④ 受益と負担との関係 事業の内容は受益と負担との公平性が考慮されているか？	全生徒が受益者となるものであり公平である。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり

### 3 事前評価結果

事前評価日： 平成 29 年 10 月 30 日

(1) 事前評価者として判断した今後の事業の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 1次案のまま採択 <input type="checkbox"/> 下記条件で採択 <input type="checkbox"/> 不採択 <input type="checkbox"/> 差し戻し	
(2) 採択条件	(3) 指示事項(事務事業に関する指示、事後(中間)評価日程等)

### 4 成果検証

事後(中間)評価日： 平成 年 月 日

事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、課題等を記載)	
--	--

(1) 評価結果(今後の方向性) <input type="checkbox"/> 優(成果大) <input type="checkbox"/> 良(良好) <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可(成果なし・中止・計画変更必要)	
(2) 総評	(3) 指示事項
	<input type="checkbox"/> 再評価対象事業